高齢被害者の被害者化傾向

○林 潔
(白梅学園短期大学)

キーワード: 被害者 被害者化傾向 高齢者

Victimization-Proneness in Aged Victims

Kiyoshi Hayashi
(Shiraumegakuen College)

Key words: Victims, Proneness, Aged People

目 的

高齢者の経済被害事例を通して、高齢者の被害者化傾向と、
かわりの可能性について検討する。

方 法

国民生活センター発行の「国民生活」2001年1月号から2010
年12月号に掲載されている、60歳代以上の事例188件を対
象とし、その特徴を分析した(種別の重複あり)。

結 果

この10年間に当該誌に掲載された事例の種別は、以下のと
おりであった。

	訪問	電話	友人 知人	DM	取引 先	その 他	不明
金融商品	9	7	3	4	2	13	4
家屋	33	1			1		
健康機器	5		1			1	
健康食品	3	2	2				1
布団毛布	10	1					2
他の物品	17	6	4		5	9	4
その他	8	9	3		1	14	7

方法のその他: 窓口, 移動販売, メール, メルマガ, 電報
内容のその他: 金融商品は金相場, 先物取引, 外国社債,
抵当証券, 未公開株, 海外宝くじ, カジノ出資, 年金保険;
家屋はメンテナンス, 床下点検, 白アリ, 水まわり; 他
の物品は宝飾, 着物, 浄水器, 墓, 物干し竿, かに; そ
の他は原野, 引っ越し, ケーブルテレビ, 温泉になる石で
ある。商品検査をふくむ。

考 察

これらの事例の内容から示唆される点は以下のとおりであ
る。勧誘の方法は、家屋に関する問題は訪問が多く、具体
的な「難点」を指摘する。電話の場合、瞬間的に対応の判断
を行うことの難しさがある。知人・友人については、特に顔見
知り程度の人に、個人的な話をするものの危険がある。DM
やチラシの場合は媒体を信頼し過ぎている。取引先について
は担当者の交替による齟齬と説明内容の理解の食い違いもあ
る。また、自分から知らない場所に赴くことの危険がある。
相手は一般人が理解しにくい複雑な専門用語を駆使して説
得するので、意味論上の問題も生じる。

被害者の側の背景の条件は以下のとおりである。

- 1) 文化 相手も自分も同じ文化があるという認知。人は
当然と思うことは口に出さない。このことから、基本
的な食い違いが生じる。例えば試用期間10日以内返品
無料という場合、購入者は商品到着日から10日と解し

- ても、業者は発送日から10日と算出する。拒否のつも
りの沈黙を、業者は黙認ととらえる。アンケートだけ
と理解する。だますという環境になかった人の問題。
 - 2) パーソナリティ・情動 不安, 孤独, 不全, 無力感,
焦燥感。
 - 3) 人は自分のことを話したいと思うが相手がいない。そ
こで話しかけて来る人に心を許す。
 - 4) 自分は弱い, 無力と思われたくない。被害を受けたこ
とを知られるのを恥と認知する。
 - 5) 自分なりの認知様式を傷つけない。
 - 6) だまされた自分が／も悪いという認知。「人間だからだ
まされることもある」という認知を受け入れない。
 - 7) 周囲・身内に迷惑をかけたくない。あるいは周囲の叱
責, 侮蔑を危惧する。
 - 8) 他から干渉されたくないという思い。
 - 9) 疲れやすさ。複雑な書類を見ること, 断るのが面倒。
 - 10) 自分が犠牲になっても相手を助けたいという気持ち。
 - 11) 過去の成功体験を基準とし変化する社会情勢にうとい。
 - 12) 交渉力の衰え(熱心な営業部員が一方向的に話すことは
要注意という認知をし難い)。
 - 13) 公にして相手との関係悪化を危惧する。
 - 14) プレステッジ 新聞・雑誌・TVの広告, 駅前の広告
だから信用できるという認知(問題ならできないはず
だ)。
 - 15) 用語の難しさ。クーリングなど。
 - 16) 問題を訴える連絡先が分かりにくいこと。
- 高齢被害者がかえって責められる点では、レイプの被害者
の場合と類似の点がある。

対応の可能性

- 1) 高齢以前の消費者教育(対応の仕方をふくむ)。
- 2) コミュニケーションの機会 話を聴く人の存在。ただ
し話の聴き方の問題がある。被害者に対する10の原則
(Dussich, 2010)の周知。電話, ネットなど気軽にコミ
ュニケーションができるシステム。
- 3) 高齢者の生理・心理を理解した対応についての他世
代に対する心理教育の機会(プライドを傷つけない)。
- 4) さりげない見守り態勢。地域の対人関係のあり方が窮
屈な拘束から放任・無関心へと極端な振れ方をしてい
る。
- 5) 対応先の周知 消費者センター, 日本クレジットカウ
ンセリング協会, 法テラスなど。

引用文献

Dussich, J.P.J (2010). A United Nations Convention for victims
of crime and abuse of power, proposed by the World Society of
Victimology.